

大会名：2022年度 四国大学サッカー新人戦 1回戦

マッチコミッショナー	主 審
小村 萌斗	松崎 雄飛

日時	2022 年 10 月 30 日 (日) 16 : 00				試合時間	90分	会場名	四国学院大学サッカー場			
天 候	曇り	ピッチ状態	人工芝	全面良芝	表面	乾燥	風	弱風	観 衆	40人	
主 審	松崎 雄飛			副 審 1	竹田 敬幸			審判アセッサー	酒井 務		
第4審判	藤原 功丞			副 審 2	末角 駿之助			記録員	吉山 大星		

赤 / 赤 / 赤 /	0	0	前半	1	2	青 / 青 / 青 /
高知大学		0	後半	1		聖カタリナ大学
kick off						

交代 番号	Out時間	シュート			得点	学年	選手名	番号	位置	番号	選手名	学年	得点	シュート			交代 Out時間	番号
		後半	前半	計										計	前半	後半		
						2	岡林侑也	91	GK	GK	1	竹内 登士郎	2					
	HT					1	澤田凜太郎	73	DF	DF	16	岩田 大騎	2					73分
						1	山木伸一郎	34	DF	MF	5	坂本 圭佑	1					
						2	大川寛太	54	DF	DF	4	伊形 侑真	1	1	1		1	
		1	1	2		2	早瀬隼大	46	DF	DF	6	岡崎 晋	2	1	1	1		
						2	池内斗磨	8	MF	MF	13	池原 柊	2					
		1		1		1	笹岡翼	50	MF	MF	7	児玉 凌空	1					
87分						2	今里映太	23	MF	Df	2	大野 哲平	2					
	56分					2	大平晴輝	33	MF	FW	10	玉井 斗和	2	6	5	1	84分	
						2	岩市虎太郎	41	MF	FW	11	青柳 成鴻	2				58分	
						1	高橋桐也	65	FW	DF	3	尾上 修	2	1	1		84分	
73		1		1		1	角田柊悟	12	DF	GK	12	山本 成仁	2					
						2	浅野真太郎	11	MF	MF	15	山下 隆之介	1	1		1	11	
						2	中野桂舟	43	DF	MF	17	藤田 成豊	2					
						2	森慎吾	28	MF	MF	19	下田 啓斗	1				10	
33						2	寺坂嘉希	39	MF	DF	20	岡崎 仁	2					
						2	平坂俊太郎	79	MF	GK	21	小川 烈	1					
						1	木下遥登	80	MF	DF	22	松畑 樹弘	2					
65						1	門田 空	63	FW	FW	23	佐々木 越一	2				3	
23						2	三木 優作	99	MF	FW	24	紀伊 恭史郎	1	1		1	16	

警告・退場			監督					監督					警告・退場		
時間	理由	氏名	宮武 敢司					渡部 誉也					時間	理由	氏名
41分	C2	65	高橋桐也		後半		前半		チーム合計			前半		後半	
			3	4	7	シュート	11	7	4						
			1	5	6	G K	4	1	3						
			4	0	4	C K	8	3	5						
			5	4	9	直接FK	6	2	4						
			0	0	0	間接FK	0	0	0						
			0	1	1	(オフサイド)	3	1	2						
			0	0	0	P K	0	0	0						

(注1) オフサイド欄の数字は、間接フリーキック数のうち、オフサイドによるものを表している。

[退場理由] S1:著しく不正なプレイ、S2:乱暴な行為、S3:つば吐き、S4:得点機会阻止(手)、S5:得点機会阻止(他)、S6:暴言、CS:警告2回

時間	チーム	得点者	アシスト	得点経過 (～:ドリブル、→:グラウンドパス、↑:浮き球パス、S:シュート、H:ヘディング)																	
37分	聖カタリナ大学	6 岡崎 晋		中央-1	6	右足S															
85分	聖カタリナ大学	4 伊形 侑真	7 児玉 凌空	中央-2	7	直接FK	↑	中央-1	4	H											
PK線の経過				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18

監督コメント (監督不在→コーチ、主将)	高知 大学 宮武 敢司	聖カタリナ 大学 渡部 誉也
自分たちの背後に蹴られたのに対してうまく対応出来ず失点してしまい悔しい結果となった	トーナメントの初戦で難しい試合になったが、よく勝ち切れた。	

Personal of the Match (対戦相手から1名選出)	3 番 尾上 修 [身長を活かしたポストプレーで攻撃の起点になっていたから]	8 番 池内斗磨 [よくボールに触っていた]
------------------------------------	--	------------------------

前半 46 : 55 後半 51 : 30

※主審計測